

開設講習名	【選択必修】知識基盤社会における教育の情報化の理論と実践		講師	阿濱 茂樹	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 12 月 17 日		時間数	6 時間	受講予定人数 20 人
受講者募集期間	平成 29 年 9 月 26 日～平成 29 年 10 月 4 日		履修認定時期	平成 30 年 1 月 15 日まで	
主な受講対象者	全教員				
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
取り扱う事項	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等				
<p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本及び諸外国における「教育の情報化」のねらいや歴史について、国の関連施策を含めて理解し、説明することができる。 ・初等中等教育における「教育の情報化」及び情報教育の考え方について理解し、説明することができる。 ・ICT を活用した授業等の研究・実践事例をととして、ICT 活用に有効な場面と活用目的を整理することができる、活用目的や授業場面に応じて ICT を選択することができる。 ・ICT を活用した学習デザインの演習をととして、ICT を活用した授業の設計や実施に取り組もうとすることができる。 ・本講習を通して、ICT を活用した授業や学習に興味・関心を持ち、進んで ICT 活用指導力の向上を目指すことができる。 					
<p>【講習の概要】</p> <p>本講習では、初等中等教育における「教育の情報化」のねらいやこれまでの関連施策について述べる。そして、初等中等教育における情報教育の体系について説明し、各国の情報教育政策を紹介しながら我が国の情報教育の方向性について考える。また、ICT やメディアを活用した教育や学習の事例について紹介し、ICT を活用した学習デザインの演習(書画カメラ等の利活用演習を含む)を行う。さらに、ICT 活用と学力の関係について、ICT 活用によって育成される学力について考える。</p> <p>～講習の計画～</p> <p>(1) 我が国における ICT 戦略と「教育の情報化」の考え方 +「教育の情報化」に関連した学校における ICT 環境の整備 +「教育の情報化」「学校の情報化」に関連した政策・事業について(教員の ICT 活用指導力向上への取組み含む) +諸外国における情報教育に関する施策・政策</p> <p>(2) 学習指導要領における情報教育の位置づけ +初等中等教育における体系的な情報活用能力の育成 +各教科における情報教育(情報教育に係る学習活動を含む) +教科における情報教育(中学校「技術・家庭」、高等学校「情報」)</p> <p>(2) ICT を活用した授業・学習 +教育における ICT 活用の現状と課題 +諸外国における ICT 活用の取組み +ICT を活用した授業・学習の実践事例</p> <p>(3) ICT を活用した学習デザイン +ICT 活用に有効な場面と活用目的 +ICT を活用した学習デザイン演習(ICT の利活用演習を含む)</p>					
<p>【評価の方法・評価基準】</p> <p>評価の方法：筆記試験 評価基準：合格：講義の内容を理解し、説明できる。ICT を活用した学習デザインが考えられる。不合格：それ以外</p>					
<p>【テキスト・参考文献】</p> <p>資料は配布する予定です。文部科学省等の Web 上の資料を利用します。また、関連資料・書籍に関しては、講習内で紹介します。</p>					
<p>【受講者への伝達事項】</p> <p>教材・素材コンテンツの利用も予定していますので、ノートパソコンや LAN ケーブル、タブレット端末をお持ちであればご持参下さい。</p>					